

あ と が き

○ 本号から、片倉さん（原研）が科技厅へ出向になられたので、吉田さん（東芝）に編集員になっていただきました。吉田さんは以前にも編集委員をしていたことがあるので豊富な経験と斬新な企画で今後の「核データニュース」を盛り上げてくれると期待しています。

○ 「核データニュース」の目的は、核データの評価者、利用者、そのほか核データに関心ある方に、核データに関する情報や話題を提供することです。編集委員会は出来るだけ広く話題を見つけようと努力はしておりますが何分限られた数の委員でやっており限度がありますので、読者の方々からの投稿やご意見は、いつでもどんな内容でも大歓迎です。

○ 最近はシグマ委員会内のワーキンググループ（WG）数も委員数も多くお互いの活動状況が分かりづらいという状況になっています。そこで、前号から、会合議事録の要約を載せています。これを作成するのは比較的時間がかかるのですが、各WG等の会合の様子をつかんで頂けるのではないかと頑張っていきます。

○ シグマ委員会は、間もなく満30才になります。原子力学会の「シグマ特別専門委員会」が発足したのは、1963年1月28日、一方、原研の「シグマ研究委員会」が発足したのは、1963年2月28日でした。30周年を記念して、講演会等を行おうと、先日記念行事の組織委員会と実行委員会ができ、検討を行っています。そこで本誌でも、シグマ委員会を良く知っておられる方々に、昔の思い出、将来の活動への意見等を書いていただき、次号に掲載することにしました。ご期待ください。

（中川）

編集委員

中川 庸雄（委員長、原研）、浅見 哲夫（データ工学）、井頭 政之（東工大）、
喜多尾 憲助（データ工学）、高野 秀機（原研）、中島 豊（原研）、
吉田 正（東芝）

